

おかえり！ 荒川のさけ

～ 荒川生まれサケとのふれあい ～

羽越河川国道事務所・村上市・荒川漁協では、来る11月2日、河川愛護の一環として、川を身近に感じたり、自然環境に関心を持ってもらうために、地元保育園児に清流荒川にもどってくるサケとふれあいながら河川に親しんでもらう予定です。

荒川では平成15年より毎年3月にサケの稚魚を放流しています。今年は3年前に放流した稚魚が生まれ故郷の荒川に成魚となってもどってきます。

荒川がいつまでもきれいな川であることを願って、村上市の「神林水辺の楽校（がっこう）」内を流れている赤坂川（荒川の支川）で泳ぐサケの見学やサケの一生についての説明を聞いたりします。

主催者：村上市、荒川漁業協同組合
国土交通省北陸地方整備局羽越河川国道事務所

協力：向ヶ丘保育園、みのり保育園

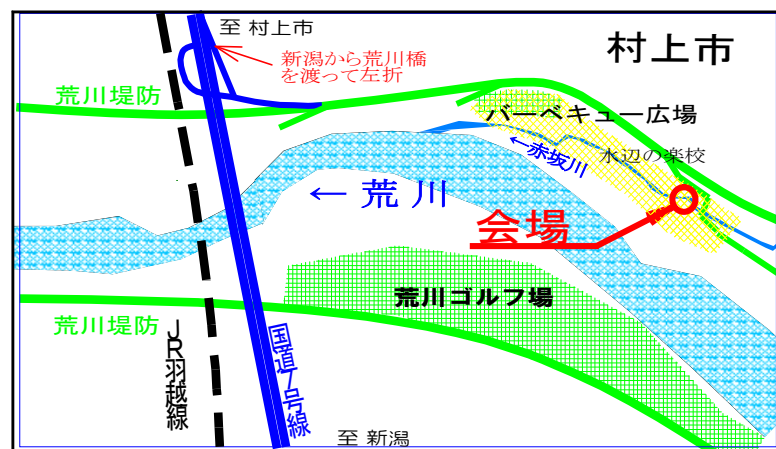
日時：平成22年11月2日（火）10：30から（小雨決行）

場所：村上市葛籠山地先 神林水辺の楽校（がっこう）
荒川右岸 国道7号「荒川橋」上流約1 km

今年3月のサケ稚魚の放流の様子

平成22年3月17日

神林水辺の楽校にて



同時発表記者クラブ

新潟日報(村上支局)
村上新聞社
いわふね新聞社

問い合わせ先



国土交通省 北陸地方整備局 羽越河川国道事務所

荒川出張所長 五十嵐 新治

TEL : 0254-62-2528